

ウィルスバスターコーポレートエディションのインストールについて

(平成 29 年 3 月 2 日修正)

ウィルスチェックソフト「ウィルスバスターコーポレートエディション」のインストール方法について説明します。

主な特徴

「ウィルスバスターコーポレートエディション」は、TrendMicro 社のウィルスチェックソフトです。主に以下の特徴があります。

- (1) ネットワークからインストールができる。
- (2) ネットワークから自動アップデートができる。(パソコン起動時に自動的に最新版に更新)
- (3) ウィルスの発生状況を、管理者が全て把握できる。(どのパソコンでどのようなウィルスが発生したかを管理できる)

※Windows xp/2000/NT4.0/Me/98 は OS サポートが終了したので利用できません。

インストールの手順 (注意： Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10 では管理者権限が必要です)

「ウィルスバスターコーポレートエディション」は以下の手順でインストールを行います。
(この例では Windows Vista でのインストールで例示していますが、他 OS でも同様に作業を行うことができます)

全方法共通

1. 他のウィルスチェックソフトをアンインストールします。
「コントロールパネル」⇒「アプリケーションの追加と削除」から、他のウィルスチェックソフトを削除します。
 - "symantec"社の"ノートンアンチウィルス"
 - "CA(コンピュータアソシエイツ)"社の"AntiVirus"等

2. Web サイトからインストール

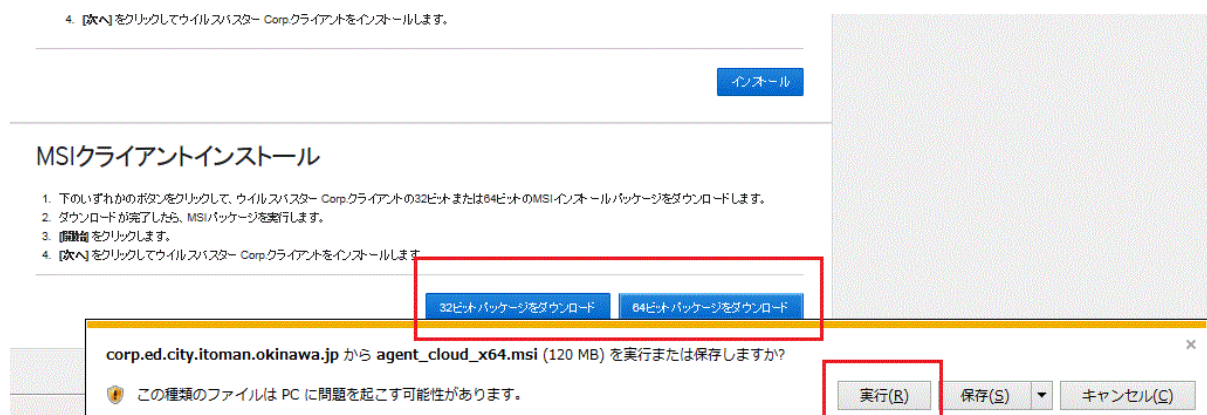
- (1) インターネットエクスプローラーを起動し、下記のアドレスを入力します。
(全校同じサーバに接続します。)

https://corp.ed.city.itoman.okinawa.jp:4343/officescan/console/html/cgi/cgiWebUpdate.exe

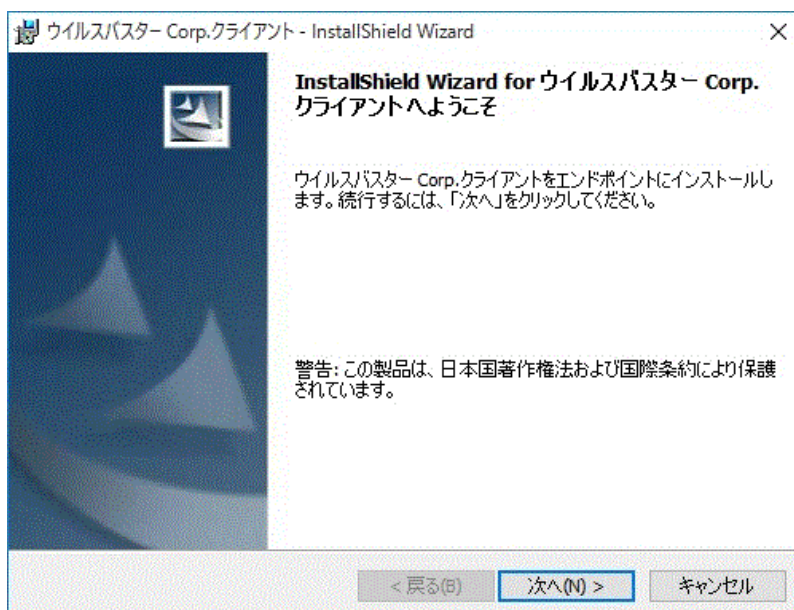
- (2)すると、以下のように警告画面が表示される場合がありますが、「このサイトの閲覧を続ける (推奨されません)」を選択して処理を続けます。



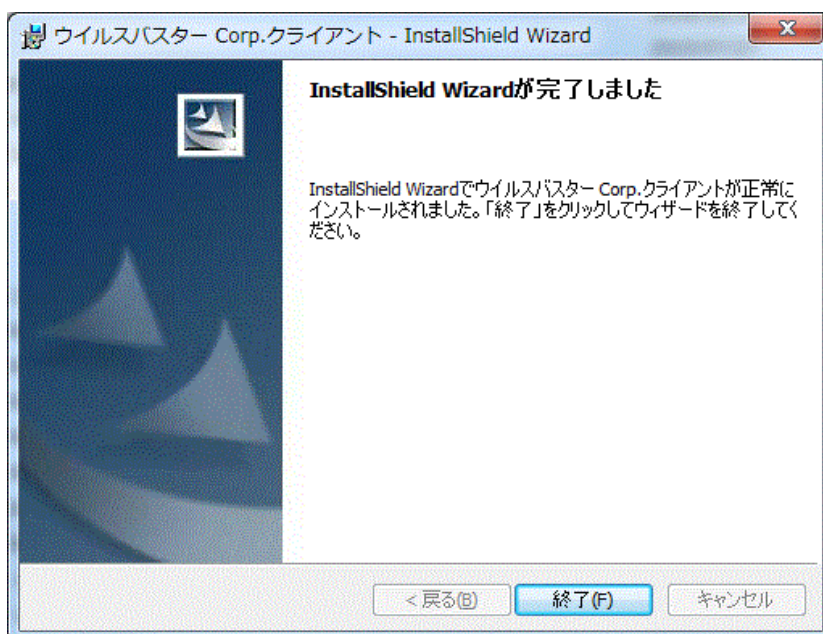
- (3)すると、以下のように「ウイルスバスターコーポレートエディション」の「Web マネージャ」が起動します。インストールを行うにはこの画面上の下にある、「MSI クライアントインストール」の赤枠の部分で OS のバージョン(32bit もしくは 64bit)に合わせてダウンロードし、実行をクリックします。



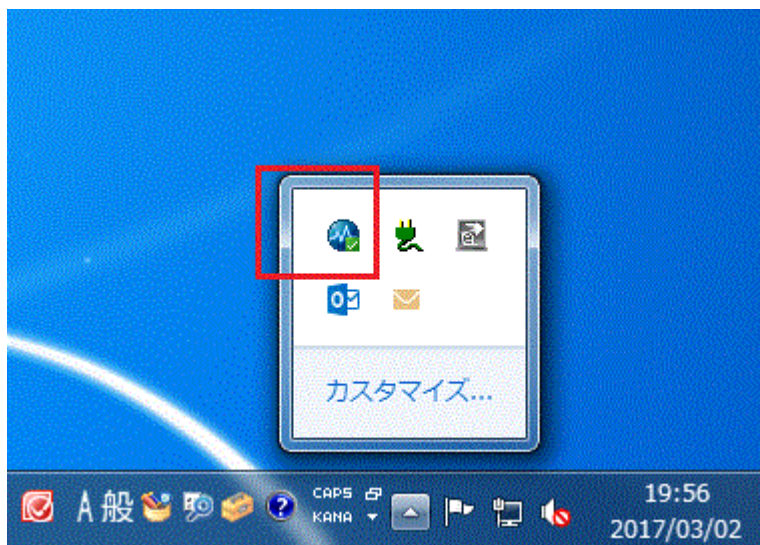
(4)すると、以下の画面が表示されインストールの確認を行います。ここで、「次へ (N)」ボタンをマウスでクリックします。



(5)すると、処理が開始されます。処理の途中で、以下のセキュリティ警告が4回ほど表示されますが、全て”はい”を選択して下さい。以下のウィンドウが表示され、インストールが終了します。

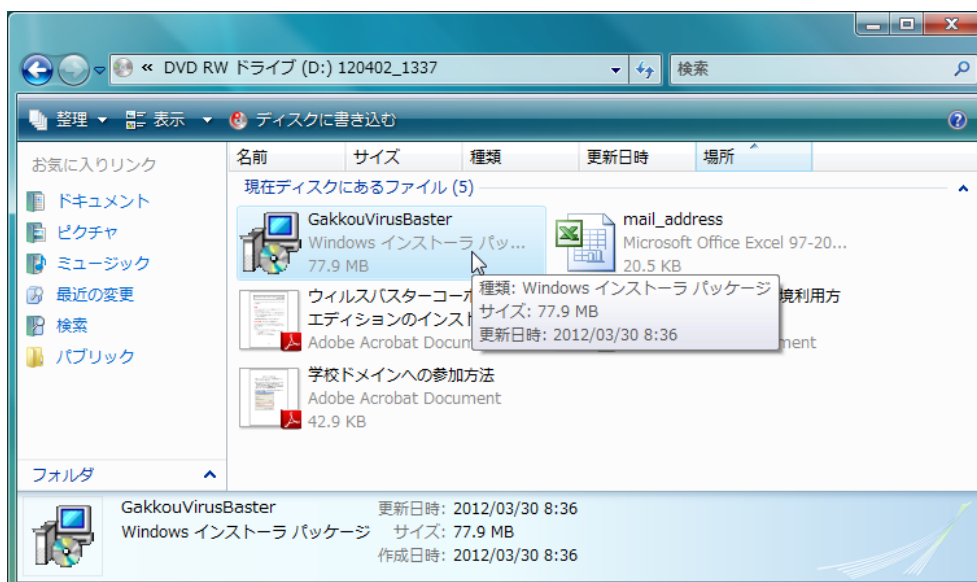


- (6)これで、インストールが完了しました。画面の右下に以下のようなアイコンが表示されていれば、インストールが完了しています。

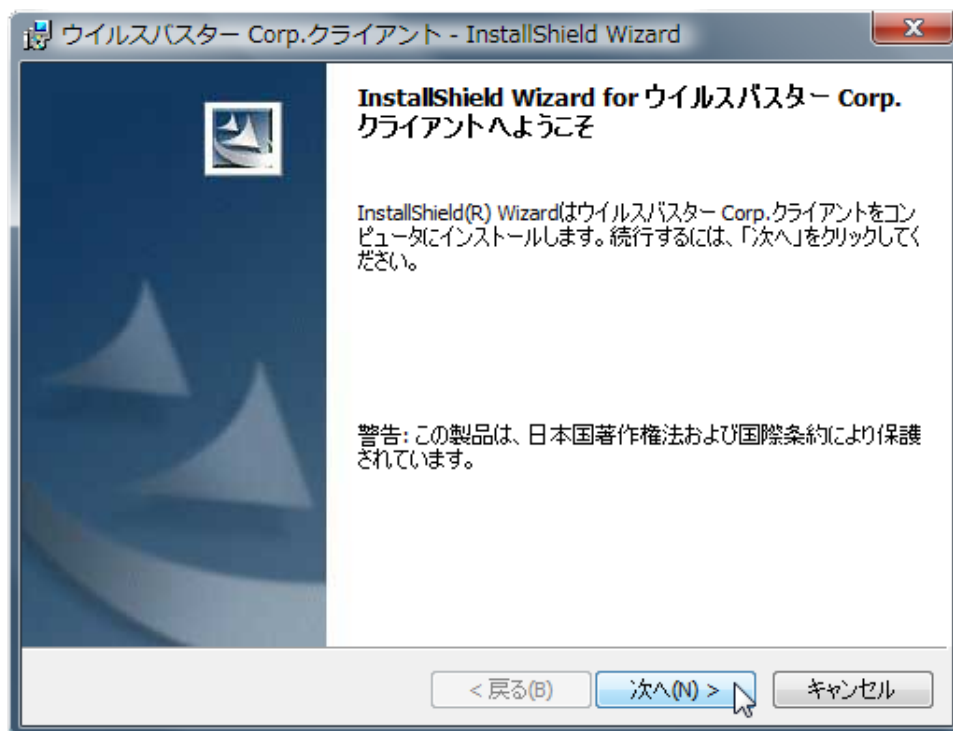


3.インストール用 CD-ROM によるインストール

- (1) パソコンに管理者権限でログオンし、配布された「学校専用ウィルスバスター」の中にある”GakkouVirusBaster”を実行します。
(起動までに2～3分ほど時間がかかる場合があります)



- (2) すると、以下のウィンドウが表示された後、ウイルスバスターコーポレートエディションがインストールされます。



- (3) これで、インストールが完了しました。画面の右下に以下のようなアイコンが表示されていれば、インストールが完了しています。

